

HOME > 福井のニュース > エンタメ【オリコン】 > 『プロポーズの言葉コンテスト2015』最優秀賞が決定

全国の速報 FIFA汚職事件、端緒にすぎないと米検察(06:43)

PR 福井の女性の生活情報誌[fu]デジタル版はコチラ

福井のニュース エンタメ【オリコン】

チェック

ツイート

1 B!

いいね!

0

あなたのブログに福井のニュース

『プロポーズの言葉コンテスト2015』最優秀賞が決定

(2015年5月27日午後3時20分)

記事一覧



ローヤルゼリー 売上3年連続No.1

独自の酵素分解技術で、タンパク質をスムーズに吸収できるよう開発しました。笑顔、輝き、そして元気を欠かさない為に。ローヤルゼリー、人生の後半を2倍楽しめる秘訣です。

NPO法人地域活性化支援センター主催『第9回 全国プロポーズの言葉コンテスト 2015』の審査発表が27日、都内で行われ“いまは不良債権だけど、そのうち当たりの宝くじになるかもしれんけん…。もらって!”(大阪府/女性)が最優秀賞に選出された。

「8代目ゼクシィCMガール」にノンノモデル

最優秀賞は「彼がエリートサラリーマンで、私はしがないOL」という女性からの言葉で、「いつかライターになりたいという夢を応援してくれるのは彼だけ。投資してもらうなら、彼しかありえない」という思いから、この言葉を思いついたという。

同コンテストは、少子化対策への貢献を目的に2007年よりスタートし、毎年6月第1日曜の「プロポーズの日」にちなみ開催・発表している。今年で9回目となった同コンテストには、過去最多となる3116点の応募があった。

近年、女性から男性へのプロポーズも定着してきたが、今年は若い男性から女性へのプロポーズが増加。男性からの言葉は全体の70%となり、主催者側は「景気の回復を反映して、男性が自信を取り戻しているのでしょうか」と分析している。

そのほか、特別賞に“まだまだ未熟な僕だけど、やっとあなたを幸せにする準備ができました。結婚してください”(兵庫県/男性)と、“僕のパンツを洗ってください!”(長野県/男性)が選ばれた。

審査員はファッションデザイナーの桂由美氏、華道家の假屋崎省吾氏ら。ゲスト審査員に歌手の板野友美が参加した。また同日は、タレントでモデルの大石参月が、桂氏が会長を務める『全日本ブライダル協会』の「ウエディング推進大使」に任命され、任命証授与式も行われた。

■過去3年の最優秀賞

2014年:「赤い系の25年保証。契約更新してもいいかな?」(女性→男性)

2013年:「大船に乗ったつもりで私についてきてください」(女性→男性)

2012年:「ふう〜やっと、就活終わったよ。でも第一志望じゃなかったんだ、本当は…。あなたに永久就職させてください」(女性→男性)